

信州大学教育学部附属特別支援学校

知的障がいのある児童生徒に、 教育課程や授業をどのように 組み立てていこうかな

学びのワークショップ

~共に考えよう!児童生徒主体の授業づくり~

本校では、特別支援教育に関わる多くの先生方(特別支援学校の先生方、特別支援学級の先生方、通常学級の先生方)と授業について意見・情報交換をしたり、授業づくりについて学び合ったりする機会を設けたいと考え、「学びのワークショップ」を開催しています。ぜひ、ご参加ください。







年間計画

	日時	内容(予定)	教員育成指標 インクルーシブな教育に関 わる資質能力の位置づけ
1	6/13(火) 9:20~ 17:00	 ○生活・作業単元学習の授業参観(午前) ○PLUSの時間の学習(個別学習)の授業参観(午前) ○その他の教科(音楽・美術・学級活動など)の授業参観(午後) ○参加者同士による情報交換会(午後) ○講演会:楠見 友輔先生(信州大学) 15:30~17:00 「児童生徒主体の授業づくりについて考えよう(仮)」 ※ 全ての日程でなく、ご都合のよいお時間のみの参加でも構いません。 	
2	10/11 (水) 9:20~ 17:00	○生活・作業単元学習の授業参観(午前) ○PLUSの時間の学習(個別学習)の授業参観(午前) ○その他の教科(音楽・美術・学級活動など)の授業参観(午後) ○参加者同士による情報交換会(午後) ○講演会:「言語コミュニケーションの発達(仮)」15:30~17:00 ※ 全ての日程でなく、ご都合のよいお時間のみの参加でも構いません。	I 基礎形成期相当 Ⅱ 伸長期相当 Ⅲ充実期相当
3	1 /31 (水) 9:20~ 13:30	○生活・作業単元学習の授業参観(午前) ○PLUSの時間の学習(個別学習)の授業参観(午前) ○参加者同士による情報交換会(午後) ※ 全ての日程でなく、ご都合のよいお時間のみの参加でも構いません。	

年間申し込みは、問い合わせ先、別紙 FAX 用紙または QR コードからお申し込みください。

各回の1ヶ月前を目途に詳細をご案内します。 (各回のご案内による申し込みも可能です)

学びのワークショップ

信州大学教育学部附属特別支援学校

校内研修で特別支援教育について扱いたい

生活単元学習ってどうやればよいの?

次の単元で何をやればよいのだろう?

児童生徒に合わせた教材を作りたいな



本校で実際に行っている活動の紹介や体験を通し、 児童生徒主体の授業づくりを一緒に考えましょう!







- 〇自校(小学校・中学校・特別支援学校)を会場に研修会が開催できます。
- ○少人数の研修へも対応します。
- 〇日程についてはご相談ください。
- 〇お申し込みはFAXからお申込みいただけます。

下記の申し込み先まで問い合わせていただいても構いません。

申し込み先

信州大学教育学部附属特別支援学校 〒381-0016 長野市南堀 109 担当 (教 頭)永田 寛尚 赤尾 隆善

(研修係) 小林 愛

TEL: 026-241-1177 FAX: 026-241-1019 E-mail: nt_fuzoku_tokushi@shinshu-u.ac.jp

